

月日 (校時)	単元名	教材名												
10月4日 (木) 1校時	速さ	速さの表し方を考えよう												
本時のねらい (1 / 11) ○単位量当たりの大きさの考えを基に、速さの比べ方を式を用いて考え、説明している。														
評価規準 技 比の性質を用いて、比を簡単にすることができる。(ノート・発表)														
学習過程	学習活動 (○発問・予想される児童の反応)	キーワード 留意事項・ 評価												
【導入】 8 : 2 5	速い、おそいとはどういうことか体験してみる。													
【展開】 問題提示 8 : 2 7	<p>1 問題を読む。</p> <table border="1" style="border-style: dashed;"> <thead> <tr> <th></th> <th>きょり (m)</th> <th>時間 (秒)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Aさん</td> <td>40</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>Bさん</td> <td>40</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>Cさん</td> <td>50</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>Aさん、Bさん、Cさんの中で誰が一番速いでしょう。</p> <p>○AさんとBさんではどちらが速いでしょう。Aさん…きょりが同じで時間が少ないから ○BさんとCさんではどちらが速いでしょう。Cさん…時間が同じできょりが長いから ○AさんとCさんではどちらが速いでしょう。比べにくいなあ</p>		きょり (m)	時間 (秒)	Aさん	40	8	Bさん	40	9	Cさん	50	9	割合 速さ きょり 時間 一秒あたり 1mあたり 公倍数
	きょり (m)	時間 (秒)												
Aさん	40	8												
Bさん	40	9												
Cさん	50	9												
課題把握 ・問いの共有 8 : 3 0 ・シラバス ・言語わざ ・見直し	<p>2 課題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> きょりも時間もちがうときの速さを比べる方法を考え、説明しよう。 </div> <p>(一人学び(8分)・班学び(6分)・学び合い(10分)・まとめ(3分)・振り返り(3分)) 「算数用語を使って説明する」 ・単位量の考え方が見えそうだ ・どちらかをもとにして考えるといいかな</p>	・この学習時間にやることがわかったかどうかハンドサインチェックで確認する。												
8 : 3 3 自力解決	<p>3 速さの比べ方を自力解決する。</p> <p>「きょりをそろえる」「時間をそろえる」 「1m走るのにかかる時間を調べる」「1秒間に走るきょりを比べる」</p>	・一つの方法で考えた児童には、別の方法で考えさせる。												
集団解決 ・全体学習 8 : 4 7	<p>4 ○きょりをそろえて (200m) 比べた ○時間をそろえて (72秒) 比べた</p> <p>Aさん $8 \times 5 = 40$ (秒) Aさん $40 \times 9 = 360$ (m) Cさん $9 \times 4 = 36$ (秒) Cさん $50 \times 8 = 400$ (m)</p> <p>○1m走るのにかかる時間で比べた ○1秒間に走るきょりで比べた</p> <p>Aさん $8 \div 40 = 0.2$ (秒) Aさん $40 \div 8 = 5$ (m) Cさん $9 \div 50 = 0.18$ (秒) Cさん $50 \div 9 = 5.55\cdots$ (m)</p>	・班で出し合った考えをW・Bに書き、黒板に掲示する。												
・考察 8 : 5 7	<p>・速さを比べるには公倍数の考えを使ってきょりや時間をそろえて比べる ・1あたり量を基にして考えると比べることができる</p>	考 単位量当たりの大きさの考えを基に、速さの比べ方を式を用いて考え、説明している。												
まとめ 9 : 0 5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> きょりも時間もちがうときの速さは、1秒あたりに走ったきょりや1mあたりにかかった時間を比べる。 公倍数の考えを使って時間やきょりをそろえて比べる。 </div>													
ふりかえり 9 : 0 7	<p>5 学習したことを振り返る。</p>	・学習してわかったことや疑問に思ったことなど授業の振り返りをする。												
	<p>6 適用問題に取り組む。</p>													